

がん治療に挑み続ける臨床医。 患者と家族に向かい合い続けた その先に見えるもの



1967年東京大学医学部医学科卒業。同年東京大学附属病院で研修し、都立豊島病院、医療法人藤間病院外科に勤務終了後、1972年東京大学医学部泌尿器科文部教官助手。この頃から膀胱がんの基礎研究に携わり、大学勤務の後、夜には国立がんセンター研究所に通い研究に没頭する。1975年国立がんセンター病院泌尿器科に勤務し、1987年同病院手術部長、第一病棟部長、副院長を経て、1992年1月に病院長、同年7月に中央病院長、2002年4月総長に就任し、2007年4月国立がんセンター名誉総長、財団法人日本対がん協会会長に就任。聖路加看護大学大学院特任教授を務める。専門は泌尿器科学だが、膀胱発がん、前立腺発がんについては今も強い関心をもっている。立場上、がんの診断、治療、予防に幅広く関わり、全がんに目配りしている。がん予防、がん検診、緩和医療に対する関心も強い。国立がんセンター田宮賞、高松宮妃癌研究基金学術賞、日本医師会医学賞などを受賞。

【主な著書】

発がんからみた膀胱がんの臨床（メディカル・ビュー社）、がんと人間（共著 岩波新書）、前立腺がんで死なないために（読売新聞社）、空と水の間に（朝日新聞社）、患者さんと家族のためのがんの最新医療（岩波書店）、妻を看取る日（新潮社）、がんと人生（中央公論新社）など

学生参加
大歓迎
参加無料

平成24年 **11月10日**（土）

場 所 広仁会館大会議室

講演会 **16:30~18:00**

講演者 **垣添 忠生** 氏 国立がんセンター名誉総長、
公益財団法人日本対がん協会 会長

演 題 「人が生き、死ぬこと」

懇親会 **18:15~19:15**
広仁会館中会議室

お越しくくださったOB・OGの皆様を囲んでの親睦会です。
食べ物、飲み物をご用意してお待ちしております。
是非ご参加ください。

懇親会も
参加費
無料

学生の皆さん！
食べて飲んで
先輩と語ろう！

なお、11月10日（土）12:00から11月11日（日）17:00までは、
学生主催の「第45回霞祭」を開催中です。こちらも是非お越しください！！

問い合わせ・連絡先

〒734-8553 広島市南区霞1-2-3 広島大学医歯薬保健学研究所等運営支援部
電話 082-257-5601・5602 FAX 082-257-5615

OB
OG
の
皆
様
、
霞
で
お
待
ち
し
て
い
ま
す
。

第6回広島大学ホームカミングデー（霞部局合同企画）